

# 補足説明資料

EV充電事業の合併会社化に向けた子会社設立、当社及び子会社間の吸収分割、当社及び中部電力ミライズ株式会社との株式譲渡契約等の締結並びに子会社（孫会社）の異動に関するお知らせ

## ENECHANGE

ENECHANGE株式会社  
2025年1月24日

東証グロース 証券コード | 4169



# 1 背景と目的

---

成長最大化を目指しEV充電事業は中部電力ミライズ社との合併会社化を決定、  
当社の財務状況は大幅に改善する見込み

# ENECHANGE

エネルギーの未来をつくる

CHANGING ENERGY FOR A BETTER WORLD

2F

## 将来成長エンジンへの投資

EV

フォーカス

将来の  
ストック売上・  
事業収益の改善

主なレバー

外部資本の活用も含めた検討  
によりインフラ設置の加速・  
稼働率改善に向けた取り組み

コスト  
効率化  
による  
収益性  
の改善

1F

## コア事業の確実な成長

EP

ED

フォーカス

収益性 ×  
高い成長率  
の両立

主なレバー

オーガニック成長施策・  
戦略的M&Aによる非連続的成長

## 組織基盤・成長に不可欠な要素

### 適切なガバナンスと 内部統制

ガバナンスと内部統制による  
透明性・規律ある経営を実現

### 優秀な人材の確保と ポテンシャル最大化

すべての社員のフルポテンシャルを  
引き出せる働きやすい環境を提供

### テクノロジーの 最大活用

Tech x Energyによる自社開発を  
推進できるエンジニアチームを育成

### 戦略的な資本 アロケーション

成長戦略を支えるバランスシート・  
成長性と財務健全性の両立

\*EPはエネルギープラットフォーム事業、EDはエネルギーデータ事業、EVはEV充電事業となります。

# 100日プランの進捗 - 変革フェーズにおける「外部資本を活用したアプローチ」が遂に実現 -

30 Days (2024年7月末～)

100 Days (2024年9月～)

(2025年1月～)

ENECHANGE 2.0  
始動

変革

成長最大化

全社

- 再発防止策の公表・導入
- 9月3日 新経営体制への移行準備
- ENECHANGE 2.0 成長戦略プラン構築
- 財務基盤の強化策の検討
- ステークホルダーとの新たな信頼関係構築

- 新体制移行後 最初の100日プランを実行
- 改善報告書提出/再発防止策の実行
- 財務基盤の強化策の具体的議論
- 「始動」期間で特定された必要な変革の実行
- ENECHANGE 2.0 成長戦略の実行開始

複数のPhaseによって実行を想定

EP

- フルポテンシャルに向けた戦略の検討
- オーガニック成長施策及びM&A含む非連続的成長エリアの検討

- フルポテンシャル戦略の具体化
- 戦略実行のための実行体制の構築や資本戦略の具体化

ED

EV

- EV充電事業のブリッジローン組成準備
- インフラ構築最大化に向けて外部資本の活用も含めたアプローチの検討

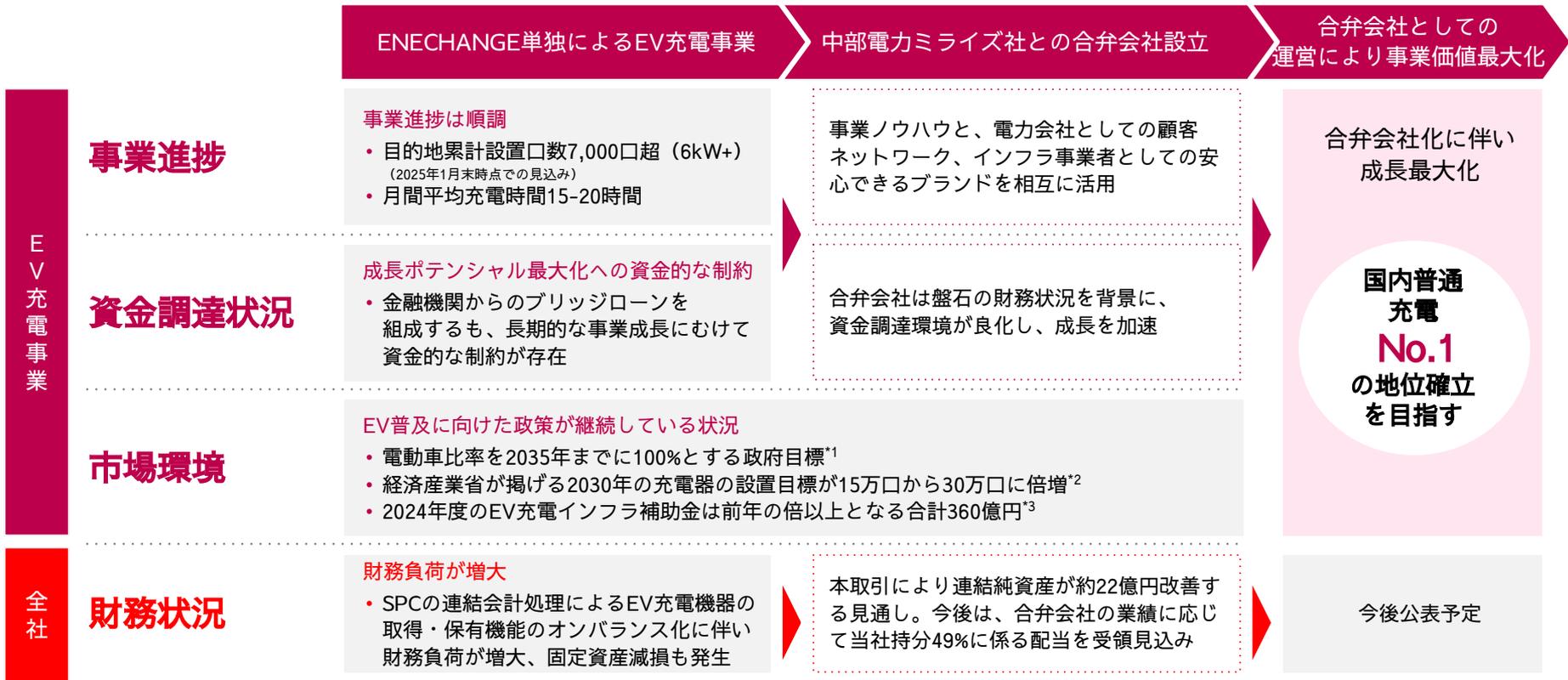
- ブリッジローンの借入実行開始 / 設置工事進捗
- 固定資産の減損会計処理がQ3以降解消
- 外部資本の活用も含めたアプローチの具体的議論**

加速した成長、  
フルポテンシャル  
達成に向けて

▲ 2024年9月2日  
事業計画及び成長可能性に関する事項公表  
(第1弾)

▲ 事業計画及び成長可能性に関する事項公表  
(第2弾として100日プランの総括)

本取引により、EV充電事業の成長最大化を目指す  
加えて、当社の財務基盤の改善、及び49%持分を継続保有しEV充電事業の成長を最大限取り込むことを目指す



\*1 経済産業省「第6次エネルギー基本計画」（2021年10月22日）、電動車は電気自動車（EV）、プラグインハイブリッド車（PHV）、燃料電池車（FCV）、ハイブリッド車（HV）を含む。

\*2 経済産業省「充電インフラ整備促進に向けた指針」（2023年10月18日）より記載。

\*3 クリーンエネルギー自動車の普及促進に向けた充電・充てんインフラ等国の導入促進補助金、2023年度補正予算及び2024年度予算。



## 2 EV充電事業の合併会社化の詳細 及び当社への影響等

---

合併会社（EV充電事業）

国内普通充電 No.1 の地位確立を目指す

EV 充電 エネチェンジ  
ENECHANGE

- 営業・補助金申請・施工  
キャパシティ
- EV充電関連の  
ソフトウェア開発力
- 充電器稼働向上ノウハウ
- EV充電事業における  
先行企業としての認知度

No.1の普通充電（6kW+）  
インフラ整備の加速

幅広いネットワークの活用

先行ブランドと安心感のある  
ブランドの協業

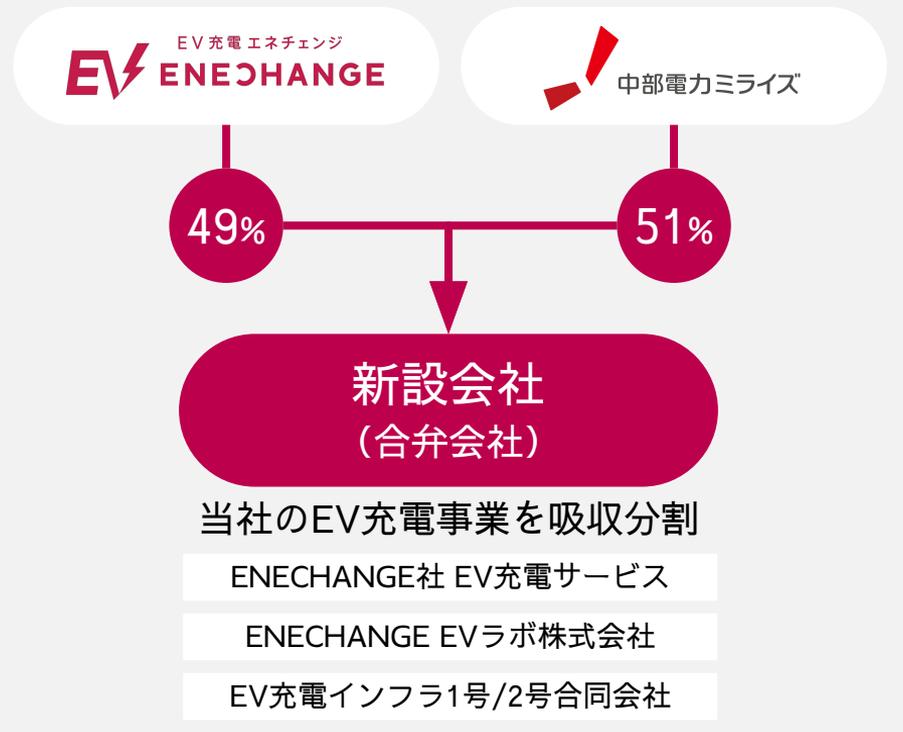
両社のオペレーションエクセレンスの  
統合

中部電力ミライズ

- 電力会社としての  
盤石な資金調達力
- インフラ企業として  
安心感のブランド力
- EMS等の連携力
- 電力小売の  
顧客ネットワーク

# 新設した子会社に対してEV充電事業を吸収分割により承継し、新会社の株式譲渡による合併会社化 出資比率に沿ったガバナンスストラクチャーを予定

## ストラクチャー全体構造



## 合併会社の概要

(2025年3月10日の新事業開始時点)

**代表者** 中部電力ミライズから1名  
ENECHANGEから1名\*

**事業内容** EV充電事業

**事業開始** 2025年3月10日～(予定)

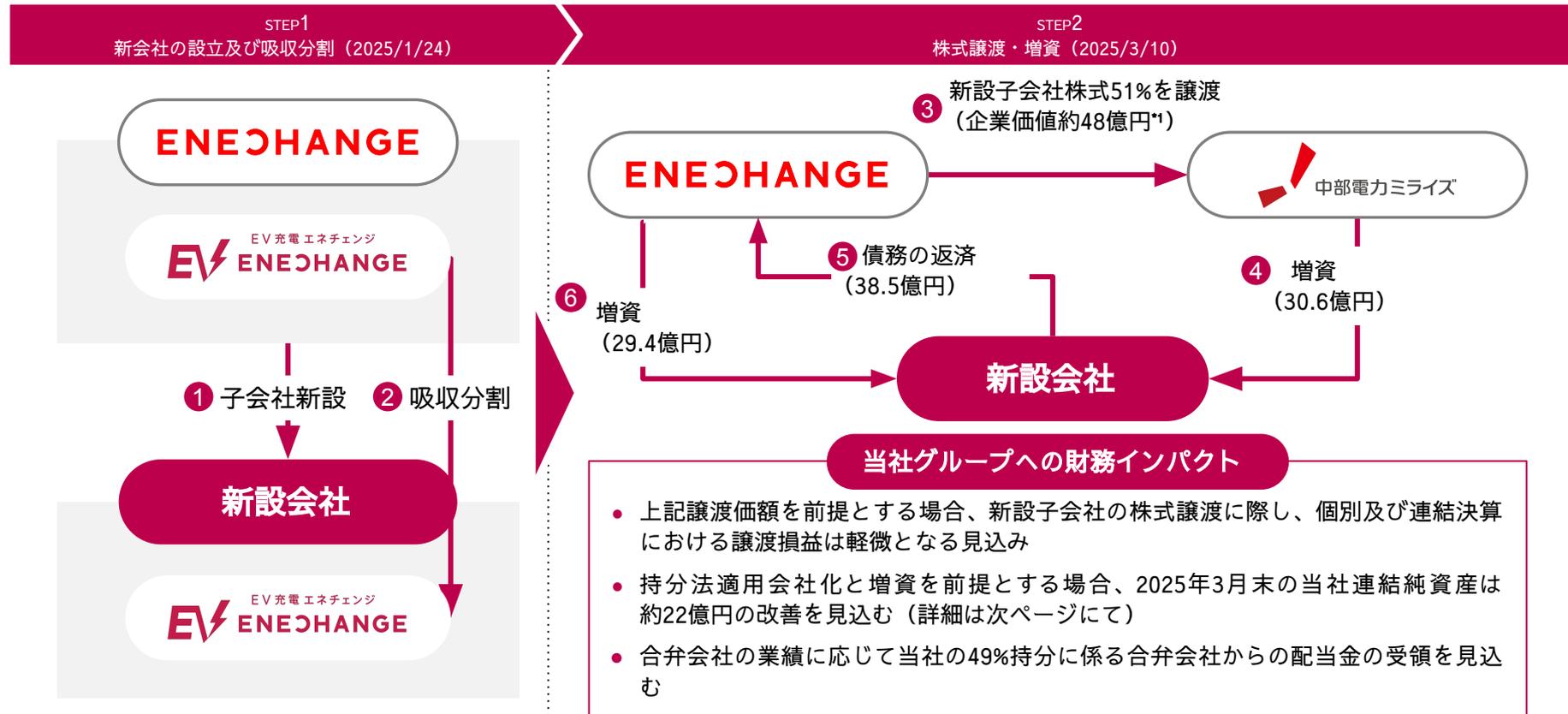
**決算期** 3月(予定)

**出資比率** 中部電力ミライズ社 : 51%  
ENECHANGE : 49%

**対象事業売上** 139百万円(2023年12月期)

\*1 合併会社の代表取締役の総数は2名とし、中部電力ミライズ及び当社が各1名を指名する予定です。なお本株式譲渡の実行日(2025年3月10日を予定)以降の合併会社の経営体制として、取締役の総数は5名とし、中部電力ミライズがそのうち3名を、当社がそのうち2名を指名する予定です。

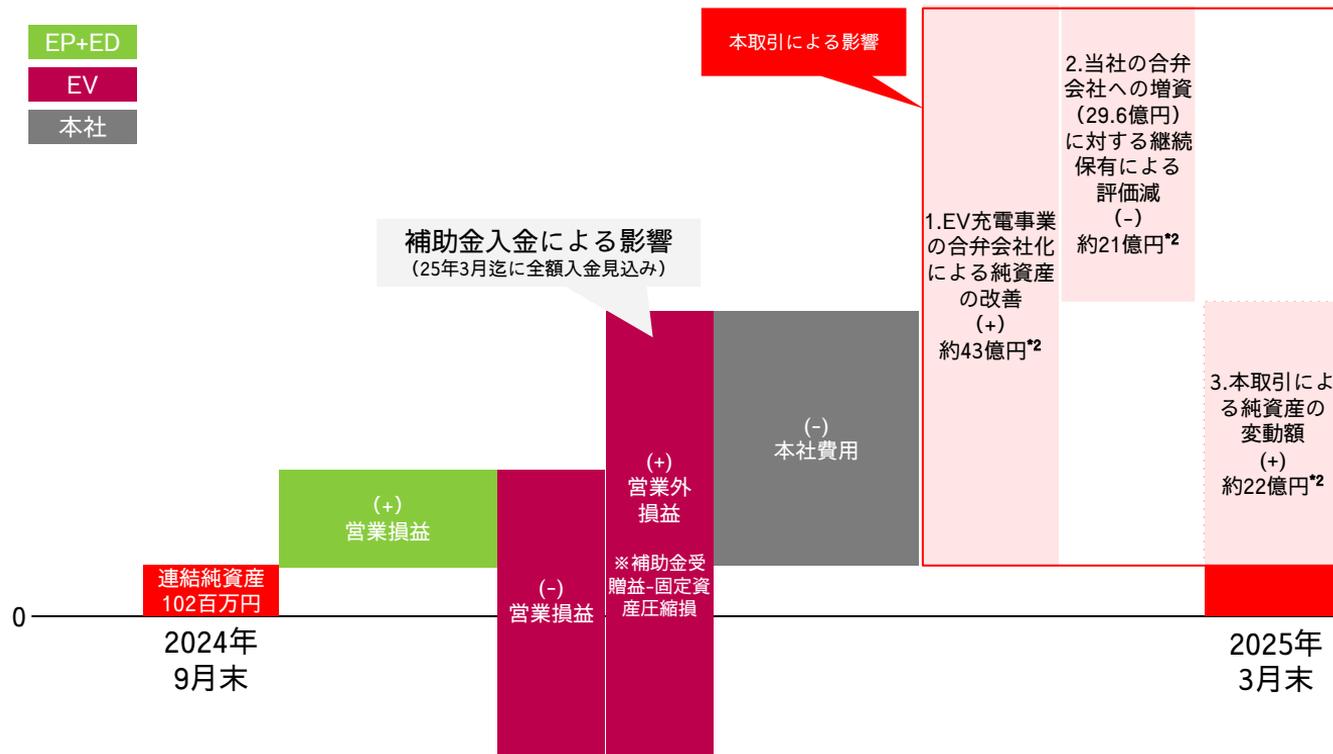
合併会社へは2社で60億の増資、当社は債務の弁済から増資資金を充当するため追加的な資金負担はなし



\*1 2024年6月末のEV充電事業のセグメントBSにおける負債総額から現預金額を差し引いて算出した負債価値に株式価値を合計した金額。

# 本取引により当社連結純資産が2025年3月末時点で約22億円改善する見込み

## FY24 Q4~Q5 \*1の損益及び本取引による純資産の増減（見込み）



### 本取引による財務インパクト

- EV充電事業の債務超過額が2024年6月末時点で約43億円であるところ、同事業の合併会社化及び当社連結の範囲から外れることにより、連結純資産の約43億円程度の改善を見込む
- 当社が行う合併会社への29.6億円の増資に対して、当社が合併会社の49%持分を継続保有することから、合併会社の増資前の債務超過相当額の49%相当（21億円程度）の減額を見込む
- 結果として本取引による当社の連結純資産は約22億円程度の改善を見込む

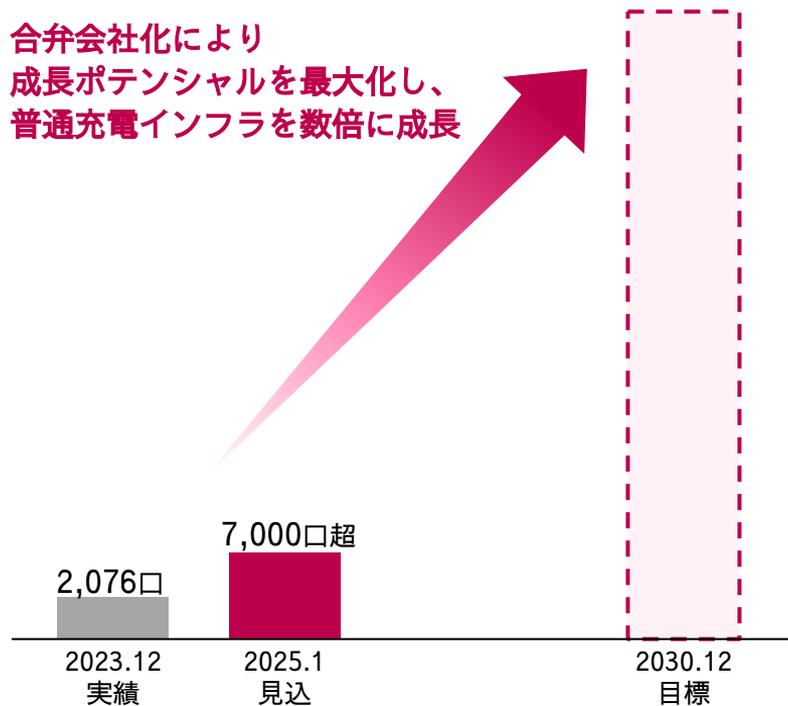
\*1 現時点の予想値に基づくイメージ図であり、実際のスケールを示すものではありません。

\*2 2024年6月末時点でのEV充電事業のセグメントBS数値であり、最終的には2025年3月10日（予定）の取引実行をもって金額が確定する予定。

合弁会社化により普通充電インフラを数倍規模に成長させ、スケールメリットを活かして早期黒字化を目指す  
また合弁会社の黒字化後、当社は出資比率に応じた配当の受領を見込む

### 目的地累計設置口数の推移イメージ

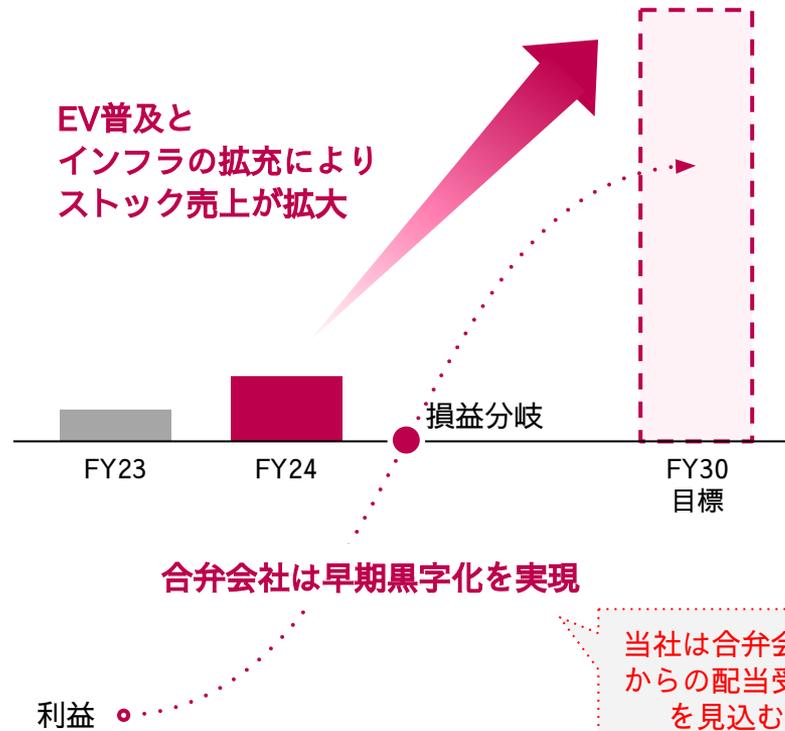
合弁会社化により  
成長ポテンシャルを最大化し、  
普通充電インフラを数倍に成長



\* 上記の図はイメージであり、実際のスケールを示すものではありません。

### 合弁会社のストック売上・利益の推移イメージ

EV普及と  
インフラの拡充により  
ストック売上が拡大



合弁会社は早期黒字化を実現

当社は合弁会社  
からの配当受領  
を見込む

## 2025年3月（2024年度第5四半期中）に合併会社としてEV充電事業を開始する見通し

2025年1月

1月24日  
(予定)

- EV充電事業の受皿子会社（新設子会社）の設立
- 吸収分割契約締結

3月10日  
(予定)

- 新設子会社の株式譲渡の実施による合併会社化
- 両社による合併会社への増資
- 合併会社としての事業開始

2025年3月

合弁会社と当社コア事業とのシナジー創出に加え、中部電力ミライズ社と脱炭素社会構築に向け協力関係を構築

## ENECHANGE

ED



EP



EV領域の  
シナジー創出

合弁会社  
(EV充電事業)

【ED領域での協力関係】  
脱炭素社会構築に向けて、DRや分散型  
電源マネジメント、電力データ解析等に  
て連携の可能性

【EP領域での協力関係】  
脱炭素社会構築に向けて、再エネ電力へ  
の切替推進、省エネ等の連携の可能性



従来のエネルギー  
販売事業の枠を超  
えた新たなビジネ  
スモデルの構築



中部電力ミライズ

## ビジエネ

省エネ・GX  
コンサル

BCP対策

人材活用

福利厚生

販売促進

業務効率化・  
コスト削減

DX・IT活用

その他

## カテエネ

見守り・保険

生活サポート

住宅設備・  
駐車スペース

仕事探し

家計相談

お出かけ・  
買い物